

○「自立心」と「言葉による伝え合い」に視点を置いて年長児の具体的な姿を観察し、記入してください。

自立心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって行動している姿</li> <li>・自分がやりたいことを自分で選んで行動している姿</li> <li>・あきらめずに挑戦したり繰り返したりしている姿</li> <li>・友だちや保育者との関わりの様子</li> </ul>
言葉による伝え合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が言葉を発している姿</li> <li>・子供同士や子供と保育者とのやりとり、会話の内容、様子</li> </ul>

「保育所保育指針解説」(H30年)より

	年長児の具体的な姿 誰が・誰と・どこで・何をどのようにしているか (回数・時間・会話・表情・目線・力の入れ具合など)	楽しんでいること 具体的な姿より、年長児の楽しんでいたことや思いや気持ち、経験していること、育ちつつある力など内面を推し測ってみましょう	その姿につながった環境構成 教材や保育室、園庭など場の設定と保育者の援助(言葉がけや関わりなどの支援)
自立心			
言葉による伝え合い			

(1) 視点をもって保育参観を行ったことや保育参観後の協議について、感想をお聞かせください。

(2) 保育参観や保育参観後の協議を受けて、今後の生活指導や教科指導に活かしたいと思うことを具体的に書いてください。

ありがとうございました。